

SUMITOMO

住友建機 リサイクル紀行

Vol.49 泉金属商会(愛媛県)

2019年夏に住友建機リサイクル紀行で初めて訪れた、泉金属商会(本社)愛媛県新居浜市、岩下侑司社長)は、江戸時代から住友グループと深い関わりを持つ愛媛県新居浜市に本社と工場を構える老舗のリサイクラーだ。前回の訪問時から7年の間にも設備の更新など投資を続けて、スクラップや廃棄物の処理能力を拡張してきた。資源リサイクルを追及するとともに、近年は本業に付随する新規事業も展開しながら商売の領域を広げている。

スクラップと廃棄物を軸に 積極投資でリサイクルを追及

泉金属商会は、産業廃棄物の収集・運搬・処分を手掛ける「資源リサイクル」、鉄・非鉄・使用済自動車全般の原料加工事業を行う「金属リサイクル」を中核として、近年は「RPF(固形燃料)」、「銅の保管(倉庫業)」を加えた4つの事業を展開している。



有限会社 泉金属商会

【多喜浜】:愛媛県新居浜市多喜浜6丁目10-47
TEL:0897-46-3011 FAX:0897-46-3012



鉄スクラップを扱う阿島工場(新居浜市)

いて、九州から関西の鉄鋼メーカーへ鉄スクラップ(製鉄原料)を出荷している。

新居浜は別子銅山に由来する重化学工業など工業都市として発展した街だ。泉金属商会で扱う廃棄物やスクラップもこれらの関連工場に由来するものが多い。ヘビークラップなどの老廃スクラップもプラントなどの解体品が多いという。

人口減少や産業の転換による鉄スクラップの増加も、近年は本業に付随する新規事業も展開しながら商売の領域を広げている。

能力高めて大型案件にも対応 地産地処理型の事業強化へ

設備投資に伴う処理能力の拡張によって、鉄リサイクル事業においては大型物件の取り扱いは可能となった。既に大型プラントなどの処理実績を複数持つ。新規の案件においても泉金属商会の仕事ぶりが評判を呼び、次の案件につ



岩下侑司社長(左)と 岩下高季取締役

ながるといふ正の連鎖も生まれている。鉄リサイクル事業について岩下社長は「四国において対応できる案件を広げていきたい」と話す。見据えるのは、域内で発生するスクラップの集荷から加工までを四国内で完結する、いわば「地産地処理型」のビジネスモデルだ。背景には人件費や燃料費など幅広いコストが上昇を続ける環境の大きな変化がある。

特に鉄スクラップは、非鉄金属などに比べて単価が安い。そのため輸送費などの上昇による利益への影響を大きく受けやすい商材だ。四国と本州を隔てる橋を行き来するだけで掛かるコストは大きく異なる。「地場の鉄リサイクルを適正かつ円滑に続けていく上で当社の能力が役立っていたらいいはずだ。白羽の矢が立った際にすぐに動ける機動力や受け入れ体制を整えている」と岩下社長は力を込める。一方で、産業廃棄物処理などコストや能力の面で他地区に対して優位性を持つ分野は「新たなエリアにも広げていきたい(岩下高季部長)」とい

って地場の廃棄物やスクラップの発生も減少傾向にある。このため同社の集荷エリアは四国全域に広がった。保有するトレーラーは多種多様で、スクラップや廃棄物が発生する現場へ迅速に出向く体制が整えられている。

廃棄物の減量にも積極的だ。廃棄物を選別・加工して生成するRPF(固形燃料)は独自のノウハウを持つ。成分管理を徹底して行っており、製紙メーカーなどのユーザーからの評価は高い。引き合いが

増加したため、8年前には多喜浜工場内のRPF製造ラインを増設した。スクラップを取り扱うポートの視点は、銅を保管する倉庫業にも生かされている。単に銅スクラップを保管するだけでなく、検品や品種ごとの整理といった目が利いたサービスも行う。こうした「付加価値」の提供は同社の倉庫事業の大きな強みだ。取締役部長の岩下高季氏は「将来は銅スクラップの加工まで手掛ける可能性もある」といい、利益率の更なる向上を図る構えだ。

泉金属商会の特徴の一つとして車両や加工処理機械、各種ラインなどへの積極的な投資を続けていることがある。こうした投資やサービスの精神が機動力や加工能力といった商売におけるクオリティを高めており、取引先からの信頼にもつながっている。

今後は必要投資を続けて事業領域を広げていく方針だ。

くれるのが分かる。こうした姿も住友建機の信頼につながっている」と評価する。

泉金属商会が荷役機械に求める機能がEV機への転換だ。燃料やオイルなどのコスト上昇にともない、機械類の運用コストは急激に上昇している。作業音の低減、工場運営で発生する排気ガスやCO₂の排出削減といった環境対応の面もEVで駆動する荷役機の登場を求める背景にあり、技術の進化と将来の商用化に期待を寄せている。

荷役機の機能も会社の強み

機動力を強みとする泉金属商会にとって、スクラップや廃棄物をハンドリングする建設機械の能力も大きな武器になっている。保有機数の拡大や更新を定期的に行うほか、阿島工場のマシンには、アタッチメントの脱着がワンタッチで瞬時にできる「自動クイックチェンジャー」を早くから搭載。通常は数十分を要する作業時間を大幅に短縮し、工場の運用効率を徹底して高めている。

住友建機を支持する理由は、機械性能だけではなく、サービス面にもある。メンテナンスなどの作業にあたる住友建機販売のサービススタッフの仕事ぶりを見て岩



鉄スクラップ船積みのような

担当: 増本章

長年にわたり住友建機製油圧ショベルをご愛顧頂き有難うございます。引き続き新居浜支店社員一同バックアップさせていただきます!



住友建機販売株式会社 新居浜支店
〒792-0893 愛媛県新居浜市多喜浜6-6-46
Tel: 050-9001-8603 Fax: 0897-67-1011

～住友建機がある風景～



SH250-7MH: 泉金属商会では金属スクラップを扱う阿島工場と廃棄物を扱う多喜浜工場に計12機の住友建機マシンを導入している。阿島工場のマシンは湾岸での荷役作業にも活用している。